

ウイルス性肝疾患に対する新規治療法に関する検討について

<背景>

○薬事・食品衛生審議会医薬品第一部会及び医薬品第二部会において、
以下の治療法を薬事承認することが了承された。

(1) B型慢性活動性肝炎に対するペグインターフェロン療法

(2) C型慢性肝炎に対するプロテアーゼ阻害剤を含む3剤併用療法

○上記の治療法のうち、既に薬価収載されている(1)のペグインターフェロンについては、薬事承認後に、医療費助成制度において、どのように取り扱うべきか、対応方針を検討する必要がある。

<検討事項>

①医療費助成制度の対象とすべきか。

②対象とする場合、条件を設定する必要があるか。

- ・ 対象患者の条件
- ・ 治療回数
- ・ その他